

PRESS RELEASE (2024/05/30)

福岡アジア美術館にて芸術工学図書館「サイエンス・プランター」特別企画を開催  
3面マルチ映像『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』の復元上映

九州大学附属図書館芸術工学図書館では、大橋キャンパスのユニークな研究・活動を紹介する、サイエンス・プランターというサイエンスカフェ形式のセミナーを開催しています。

このたび、サイエンス・プランター通算30回を記念して、脇山真治九州大学名誉教授（一般社団法人展示映像総合アーカイブセンター代表理事）と九州大学大学院芸術工学研究院の協力のもと、'88さいたま博覧会「渋沢栄一館」で上映されたドキュメンタリードラマ『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』を3面マルチ映像作品として36年ぶりに復元公開上映します。

『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』は、1988年の上映に使用された全てのフィルムは廃棄されましたが、それを収録した1組のVHSビデオテープが展示映像総合アーカイブセンターに唯一保存されており、九州大学附属図書館芸術工学図書館に寄贈されました。

このような博覧会等のイベントのために制作された「展示映像」は当時の先進的な映像表現や技術、スタッフを擁して制作されており、時代を反映した文化的産物であるにもかかわらず、劇場映画とは異なり再上映や組織的な保存がなされることはなく、廃棄や散逸の運命にあります。展示映像総合アーカイブセンターと九州大学大学院芸術工学研究院ではこうした映像資料の収集と保存の活動を行っており、今回は作品の上映だけでなく、映像アーカイブの意義に関する脇山名誉教授の講演の機会もご用意しております。

本作品は16分という短い時間ながらも渋沢栄一の生涯がわかりやすくまとめられており、また3面マルチ上映ならではの迫力のある映像が楽しめます。監督は東宝の平成ゴジラシリーズの特技監督として有名な故・川北紘一氏ですが、川北監督がこのような博覧会の展示映像を手掛けていたことはほとんど知られていません。

2024年7月から渋沢栄一が新一万円札の顔となるこの機会に是非ご覧ください。

## サイエンス・プランター通算30回記念 特別企画

## ●映像アーカイブに関する特別講演

【演題】保存されない展示映像 —『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』から見えるアーカイブの意義—

【日時】2024年6月8日（土）15:00-16:10（15:40～は映像上映）

【場所】福岡アジア美術館 8F あじびホール（入場無料）

【講演者】脇山真治（展示映像総合アーカイブセンター代表理事、九州大学名誉教授）

## ●3面マルチ映像『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』の復元上映

【会期】2024年6月8日（土）～6月9日（日）

【開場時刻】10:30 ※両日とも同じ

【上映開始時間】※上映時間16分（定員60名、毎回総入れ替え制）

◆ 6/8（土）11:00, 11:40, 12:20, 13:00, 13:40, 14:20,  
15:00(特別講演+上映), 16:20, 17:00, 17:40, 18:20, 19:00

◆ 6/9（日）11:00, 11:40, 12:20, 13:00, 13:40, 14:20,  
15:00, 15:40, 16:20, 17:00, 17:40, 18:20, 19:00

【場所】福岡アジア美術館 8F あじびホール（入場無料）

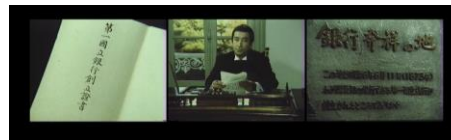
【主催】九州大学附属図書館芸術工学図書館

【共催】九州大学大学院芸術工学研究院  
一般社団法人 展示映像総合アーカイブセンター

【後援】福岡商工会議所



1988年当時の博覧会場  
（渋沢栄一館と展示ホール）



※このビデオテープは文化庁の「令和5年度メディア芸術アーカイブ推進支援事業」によりデジタル化を行い、上映が可能となりました

# 栄 彦

2024年

6/8(土)/9(日)

福岡アジア美術館

8階あじびホール



写真：渋沢史料館所蔵

1988年開催「88さいたま博覧会「渋沢栄一館」」上映作品  
3面マルチ映像  
未来への挑戦〜渋沢栄一物語〜  
新二万円札の肖像「渋沢栄一」の半生を描いたドキュメンタリードラマ  
36年ぶりの復元公開上映！

記念特別講演

6/8

8階あじびホール 15:00-16:10 (映像上映含む)

保存されない展示映像

『未来への挑戦〜渋沢栄一物語〜』から見えるアーカイブの意義  
講演者

脇山真治

一般社団法人

展示映像総合アーカイブセンター代表理事

九州大学名誉教授



無料!

開場時刻 10:30 上映開始時刻 ◆ 6/8(土) 11:00, 11:40, 12:20, 13:00, 13:40, 14:20, 15:00 (特別講演+上映), 16:20, 17:00, 17:40, 18:20, 19:00  
◆ 6/9(日) 11:00, 11:40, 12:20, 13:00, 13:40, 14:20, 15:00, 15:40, 16:20, 17:00, 17:40, 18:20, 19:00 ※定員60名, 毎回総入れ替え制 ※上映時間 16分

サイエンス・プランター通算30回記念特別企画

主催：九州大学附属図書館芸術工学図書館

共催：一般社団法人展示映像総合アーカイブセンター

九州大学大学院芸術工学研究院

後援：福岡商工会議所

# さいたま博覧会と渋沢栄一館

'88 さいたま博覧会は 1988 年埼玉県熊谷市で開催されました。テーマは「自由・躍動する未来の創造」その会場のサブテーマ館として企画されたのが渋沢栄一館です。本作品は、このパビリオンで上映されました。

## 1988 年開催 '88 さいたま博覧会「渋沢栄一館」上映作品



### 博覧会当時の作品概要

タイトル：『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』16分  
上映仕様：16mm 映写機×3台による3面マルチ映像  
企画：さいたま博覧会実行委員会  
制作：株式会社博報堂、東宝映像株式会社  
監督：川北紘一  
主演：木場勝己  
脚本：山岸達児  
上映会場：'88 さいたま博覧会「渋沢栄一館」  
客席数：212席  
期間：1988年3月19日(土)～5月29日(日)



1988 年渋沢栄一館外観

1988 年渋沢栄一館展示

1988 年渋沢栄一館展示



### 監督 川北紘一 (1942～2014)

東宝の平成ゴジラシリーズ特技監督 ゴジラ vs ビオランテ (1989 年)、ゴジラ vs キングギドラ (1991 年)、ゴジラ vs モスラ (1992 年)、ゴジラ vs メカゴジラ (1993 年)、ゴジラ vs スペースゴジラ (1994 年)、ゴジラ vs デストロイア (1995) ほか特撮映画多数。また平成モスラシリーズではモスラ、モスラ2・海底の大決戦も特技監督として担当した。



### 主演 木場勝己 (1949～)

櫻社から劇団秘法零番館・こまつ座・t p t と舞台中心に活躍。最近の舞台では「海辺のカフカ」「天保十二年のシェイクスピア」等。また、映像の世界でも、映画：「午後の遺言状」から最近の「ゴールデンカムイ」まで多数出演し、テレビでも「3年B組金八先生」から最近の「半沢直樹2」「ドラゴン桜2」等、74歳にして、現在も活躍している。尚、本作品への出演当時は38歳であった。



### 脚本 山岸達児 (1929～2009)

わが国のマルチ映像制作の先駆者。市川崑監督による1964年東京オリンピック長編記録映画の再編集版の脚本を担当。谷口千吉総監督による映画・日本万国博覧会 (1970) の監督でもある。著書：『映画の創り方』『映像表現・発想と描法』『渋沢栄一のごころざし』『映画・ビデオ演出の基礎技法』など多数。

## 『未来への挑戦～渋沢栄一物語～』復元上映について

1988年に上映されたこの作品のオリジナルフィルムはすでに処分されています。当時のフィルムをVHSビデオテープにダビングされた唯一の複製が奇跡的に残っていました。このビデオは(一社)展示映像総合アーカイブセンターから九州大学附属図書館芸術工学図書館に寄贈され、その後デジタル化が進められた結果、渋沢翁が肖像となる新一万円札発行の今年、36年の時を経て上映が可能となったものです。この上映は九州大学附属図書館芸術工学図書館の公開イベントである「サイエンス・プランター」の特別企画として実施します。

## 一般社団法人展示映像総合アーカイブセンターの活動

「展示映像」はイベントや博物館等のために制作された特殊な仕様のものが多く存在します。しかしそれらの映像はほとんど保存されてきませんでした。貴重な映像を後世に残そうという趣旨で、九州大学大学院芸術工学研究院と連携してこれらの映像を収集し保存に努めています。

※活動の概要は下記のQRコードからアクセスしてご覧ください。



一般社団法人展示映像総合アーカイブセンター

サイエンス・プランターとは 九州大学附属図書館芸術工学図書館が開催しているサイエンスカフェ形式の気軽な雰囲気セミナーです。芸工の教員や学生が行っている研究を紹介し、新たな興味の「芽」を育むことをコンセプトとしています。

お問い合わせ先

九州大学附属図書館芸術工学図書館情報サービス係  
TEL: 092-553-9490 tgsabisu@jimu.kyushu-u.ac.jp

一般社団法人展示映像総合アーカイブセンター 脇山真治  
wakiyama.shinji@kyudai.jp